

# 仙台市産科セミオープンシステム分娩施設

## 仙台市立病院

若林区清水小路3-1

診療時間

月～金

8時30分～11時

TEL 022-266-1111

HP <http://www.city.sendai.jp/byouin/soumu/hosp/index.html>



## 東北大学病院

青葉区星陵町1-1

診療時間

月～金

8時30分～11時

TEL 022-717-7000

HP <http://www.hosp.tohoku.ac.jp/>



## 仙台赤十字病院

太白区八木山本町2-43-3

診療時間

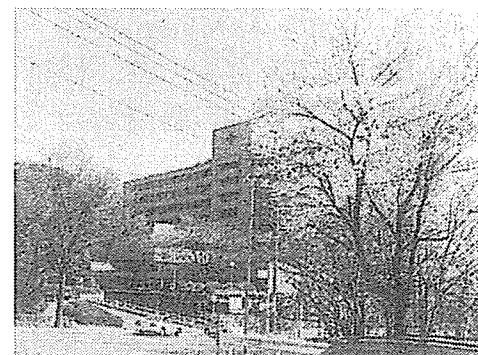
月～金

8時30分～11時

13時～15時

TEL 022-243-1111

HP <http://www.sendai.jrc.or.jp/>



## 妊婦健診・出産に伴う検査のご案内

妊娠中の母体の健康管理や種々の病原体の母子感染を予防するために、現在様々な検査が必要となっています。仙台市産科セミオーブンシステムではこれらの検査を統一し、システムに参加するすべての妊婦さんに同様な検査を受けていただいております。以下に検査の内容を簡単に説明しました。不明な点は担当医にお尋ねください。その上で検査同意書に署名し、医療機関に提出してください。

検査にかかる費用は保険適応外で全額自費負担となります。妊婦一般健康診査受診票により一部は公費負担となります。その内容は市町村により異なります。また医療機関によっても料金が異なりますので、詳しくは窓口でお尋ねください。

### 妊娠診断後できるだけ早期に行うことが望ましい検査

#### 1 風疹抗体価

妊娠初期の感染により胎児の心臓、目、耳に障害が起きる可能性があります。

#### 2 血糖

妊娠初期の高血糖は胎児奇形を引き起こす場合があります。

### 妊娠12週頃に行う検査

#### 3 血算（貧血の検査）

#### 4 血液型・抗体スクリーニング

分娩時の大量出血や新生児の血液型不適合による黄疸に迅速に対応するための検査です。

#### 5 梅毒検査・B型肝炎・C型肝炎・エイズ

母子感染対策が必要となります。

#### 6 クラミジア抗原

流早産の原因や新生児肺炎の原因の一つと考えられています。

#### 7 子宮頸部細胞診

若年者の子宮頸がんが増加しており、がん検査の対象年齢も平成16年度から20才以上になっています。

### 妊娠中期に行う検査

#### 8 血算（貧血の検査）

#### 9 血糖

妊娠の影響で中期以降妊娠糖尿病が発症することがあります。

### 妊娠後期に行う検査

#### 10 膨脹分泌物培養

分娩時の産道感染で新生児の感染症が発症することがあります。

#### 11 NST（ノンストレステスト）

赤ちゃんの健康状態を確認する検査です。

### 希望者に妊娠初期に行う検査

HTLV-I抗体、トキソプラズマ抗体、麻疹抗体、水痘抗体などがあります。詳細は各施設の担当医にお尋ねください。

検査承諾書ならびに申込書

医療機関施設長殿

妊婦健診・分娩に伴う諸検査を受けることに同意します。

以下の検査も希望します。

( )

平成 年 月 日

ID番号 :

名 前 :

生年月日 :

# 仙台市産科セミオープンシステム分娩施設

## 仙台市立病院

若林区清水小路3-1

診療時間

月～金

8時30分～11時

TEL 022-266-1111

HP <http://www.city.sendai.jp/byouin/soumu/hosp/index.html>



## 東北大学病院

青葉区星陵町1-1

診療時間

月～金

8時30分～11時

TEL 022-717-7000

HP <http://www.hosp.tohoku.ac.jp/>



## 仙台赤十字病院

太白区八木山本町2-43-3

診療時間

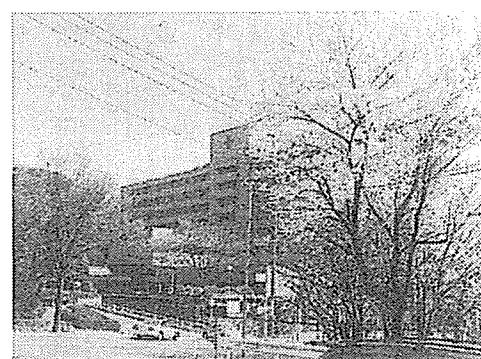
月～金

8時30分～11時

13時～15時

TEL 022-243-1111

HP <http://www.sendai.jrc.or.jp/>



# 仙台市産科セミオープンシステム分娩施設

NTT東日本東北病院

若林区大和町一29-1

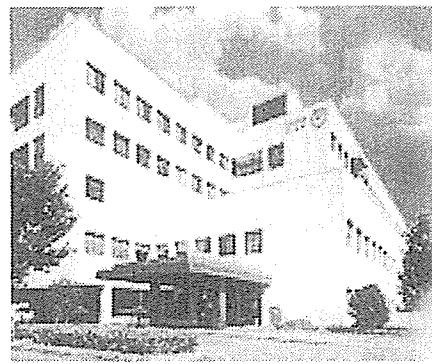
診療時間

月～金

8時15分～11時

TEL 022-236-5911

HP [http://www.ntt-east.co.jp/thk\\_mhc/](http://www.ntt-east.co.jp/thk_mhc/)



東北公済病院

青葉区国分町2-3-11

診療時間

月～金

8時30分～11時

TEL 022-227-2211

HP <http://www.tohokukosai.com/>



仙台医療センター

宮城野区宮城野2-8-8

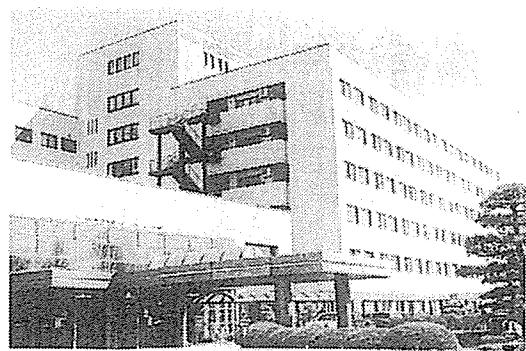
診療時間

月～金

8時～11時

TEL 022-293-1111

HP <http://www.snh.go.jp/>



## 仙台市産科セミオーブンシステムとは

「妊婦健診は通院が便利な近所の診療所で、お産は設備が整った分娩施設で」をコンセプトに作られた仙台市独自のシステムです。診療所は平日の午後や土曜日も診療をおこなっているため受診しやすく、待ち時間も比較的短くなっています。また、総合病院では診療設備が整っているためより安全なお産が望め、複数の医師が診療をおこなっているため時間外や緊急時の対応も整っています。産科セミオーブンシステムとは、それぞれの特徴を活かしたシステムで、診療所から分娩施設に紹介する場合と、分娩施設から診療所に紹介する場合があります。

このシステムを利用するには、妊娠診断を受けた診療所ではじめに共通診療ノートを発行いたします。共通診療ノートを持参し妊婦健診初期（10～12週）に分娩を希望される病院を受診し、分娩の予約をしていただきます（予約の方法については診療所にてご説明いたします）。その後、妊娠20週ごろに分娩施設で妊婦健診を受けていただく以外は、33週ごろまで診療所にて妊婦健診を行います。その間「共通診療ノート」により妊婦様に関する診療情報を共有し、時間外や緊急時の対応は分娩施設で行い病診連携を強化します。34週以降は分娩の準備のため、分娩施設での妊婦健診となります。

現在のところ下記の6病院が分娩施設となっております。ご希望の方は受付までお申込みください。ただし、施設によっては分娩制限を行っている場合があり、分娩予約ができない場合がありますのであらかじめご了承ください。このシステムの詳細につきましては担当医もしくは診療所スタッフにお尋ねください。

妊婦の皆様には仙台市産科セミオーブンシステムをご利用いただき、負担の少ない妊娠期間を過ごしていただけるようお願いいたします。

### <分娩施設>

1. 仙台赤十字病院
2. 仙台市立病院
3. 仙台医療センター
4. 東北公済病院
5. 東北大学病院
6. NTT東日本東北病院

## 仙台市産科セミオープンシステムとは

「妊婦健診は通院が便利な近所の診療所で、お産は設備が整った分娩施設で」をコンセプトに作られた仙台市独自のシステムです。診療所は平日の午後や土曜日も診療をおこなっているため受診しやすく、待ち時間も比較的短くなっています。また、総合病院では診療設備が整っているためより安全なお産が望め、複数の医師が診療をおこなっているため時間外や緊急時の対応も整っています。産科セミオープンシステムとは、それぞれの特徴を活かしたシステムで、診療所から分娩施設に紹介する場合と、分娩施設から診療所に紹介する場合があります。

このシステムを利用するには、妊娠診断を受けた分娩施設ではじめに共通診療ノートを発行いたします。この共通診療ノートを持参し、妊婦健診初期（12週ころ）に妊婦健診を希望される診療所を受診し妊娠初期の検査を行います。その後、妊娠20週ごろに分娩施設で妊婦健診を受けていただく以外は、33週ごろまで診療所にて妊婦健診を行います。その間「共通診療ノート」により妊婦様に関する診療情報を共有し、時間外や緊急時の対応は分娩施設で行い病診連携を強化します。34週以降は分娩の準備のため、分娩施設での妊婦健診となります。

このシステムの詳細につきましては担当医もしくは診療所スタッフにお尋ねください。妊婦の皆様には仙台市産科セミオープンシステムをご利用いただき、負担の少ない妊娠期間を過ごしていただけるようお願ひいたします。

### ＜分娩施設＞

1. 仙台赤十字病院
2. 仙台市立病院
3. 仙台医療センター
4. 東北公済病院
5. 東北大学病院
6. NTT東日本東北病院

《分娩施設用》

厚生労働科学研究費補助金(医療安全・医療技術評価総合研究事業)  
産科領域における医療事故の解析と予防対策

分担研究報告書  
岡山におけるオープン病院化モデル事業

分担研究者:平松 祐司(岡山大学医学部産科・婦人科学教室教授)

A. 経過報告

岡山県においては平成 18 年度に以下の活動をした。

1. 平成 18 年度の実施事業

- |           |                   |
|-----------|-------------------|
| 2006.3.13 | 岡山市医師会と覚書締結       |
| 2006.3.20 | 参加施設へ説明会開催(第 1 回) |
| 2006.3.22 | 参加施設へ説明会開催(第 2 回) |
| 2006.3.27 | 参加施設へ説明会開催(第 3 回) |
| <hr/>     |                   |
| 2006.4.3  | 岡山労災病院と覚書締結       |
| 2006.4.6  | 大学病院スタッフへの説明会開催   |
| 2006.4.12 | 赤磐医師会と覚書締結        |
| 2006.4.27 | 西大寺医師会と覚書締結       |
| 2006.4.20 | 都窪医師会と覚書締結        |

|            |                                                            |
|------------|------------------------------------------------------------|
| 2006.6.20  | 朝日新聞にて「お産の場 どう確保」として岡山大学病院のオープンシステムが紹介される                  |
| 2006.6.24  | 朝日新聞に「診療所と役割分担」として岡山大学病院のオープンシステムが紹介される                    |
| 2006.7.26  | 第1回岡山周産期オープンシステム研修会開催<br>30名出席(登録医9名、大学病院スタッフ21名)          |
| 2006.9.6   | 神戸新聞にて岡山大学病院のオープンシステムが紹介される                                |
| 2006.9.16  | 岡山放送「特報ズバッ」にて岡山大学病院のオープンシステムを特集として放映「現代“お産”事情 産科医不足に新システム」 |
| 2006.9.23  | 同上 再放送                                                     |
| 2006.10.28 | 岡山県母性衛生学会で2題発表(資料1,2)                                      |
| 2006.11.19 | 第31回日本産科婦人科学会岡山地方部会で1題発表(資料3)                              |
| 2006.11.30 | 第2回周産期オープンシステム研修会開催<br>43名出席(登録医13名、岡山県庁2名、大学スタッフ26名、学生2名) |

## 2. 近隣地域からの問い合わせ

広島県、山口県、島根県から問い合わせがあり、岡山県のシステムの説明、資料の提供を行った。

ベビー救済制度

- 3) 共同診療の協力体制  
どちらが主導権をとるか
- 4) 助産師のマンパワー不足  
業務量の増加により満足のゆく助産ケアや乳房管理が出来ない

## 3. 今年度の実績(平成19年1月31日現在)

### 1) 参加施設、参加医師数

15施設、21名の医師

### 5. 今後の課題

### 2) 患者数(平成19年1月31日現在)

登録患者数 52名、分娩終了妊婦 33名

### 1) 医事課サイドより

- 登録医への支払いについて  
病院の収入の点から、分娩立ち会い後に診察で来院する回数を決めてもらう(回数制限する)など取り決めの見直しを考えている
- 支払い金額の見直し(交通費)
- 2) 参加医師を増やす
- 3) 一般の人への啓発
- 4) 県北部での周産期オープンシステム開始

## 4. 現在の問題点

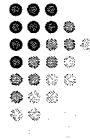
### 1) オープンシステムベッドの確保

他の急患紹介が多く、オープンベッドを使わざるを得なくなる。

### 2) 大学で扱っていなかった症例への対応システムの整備

DVに対する精神科の協力

第23回岡山県母性衛生学会 2006.10.28



## わが国の周産期医療の現況と 周産期オープンシステム

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
産科・婦人科学教室

平松祐司, 増山 寿, 野口聰一

## 「健やか親子21」



健やか親子 21

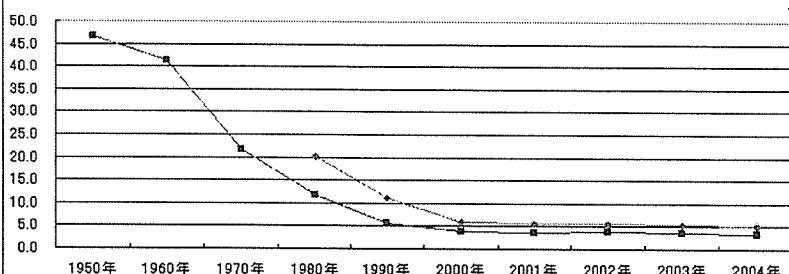
- ②妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援  
★妊娠婦死亡率(半減)  
★産後うつ病の発生率(減少傾向へ)  
★産婦人科医、助産師の数(増加傾向へ)

|         | 2000 | 2004 |         |
|---------|------|------|---------|
| 周産期死亡   |      |      |         |
| 出産1000対 | 5.8  | 5    | 世界最高を維持 |
| 出生1000対 | 3.8  | 3.3  |         |
| 新生児死亡率  |      |      |         |
| 出生1000対 | 1.8  | 1.5  | 世界最高を維持 |
| 乳児死亡率   |      |      |         |
| 出生1000対 | 3.2  | 2.8  | 世界最高を維持 |
| 妊娠婦死亡   | 78名  | 49名  |         |
| 出生10万対  | 6.6  | 6.3  | 半減      |

## 周産期死亡率の年次推移 (1950~2004年)

図3-1 b 周産期死亡率の年次推移(1950~2004年)

死亡率  
…周産期死亡率(出産千対)\* —■— 周産期死亡率(出生千対)\*\*



資料: 厚生労働省「人口動態統計」

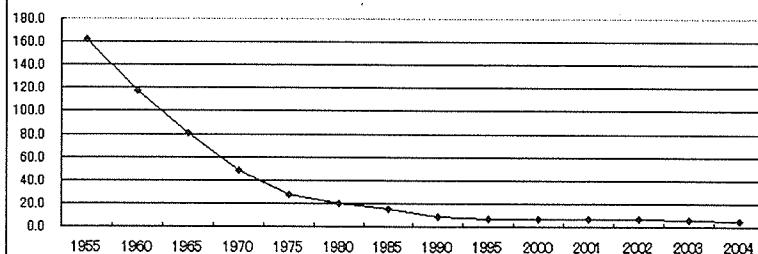
\*1年間の周産期死亡数(妊娠22週以降の死産及び早期新生児死亡)を出産数で除したもの

\*\*妊娠28週以降の死産に早期新生児死亡を加えたもので、出生数で除したもの

## 妊娠婦死亡の年次推移 (1950~2004年)

図2-1 b 妊娠婦死亡率(1950~2004年)

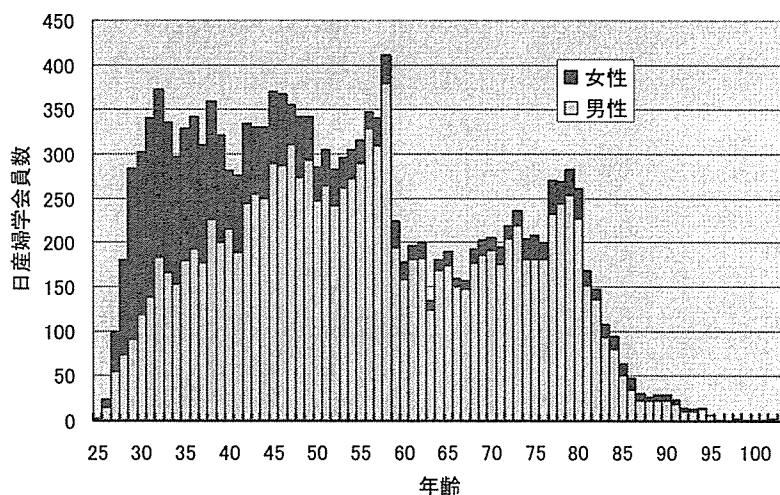
妊娠婦死亡率  
(出産10万対)



資料: 厚生労働省「人口動態統計」

## 年齢・性別からみた問題点

日産婦学会員数2005年10月現在

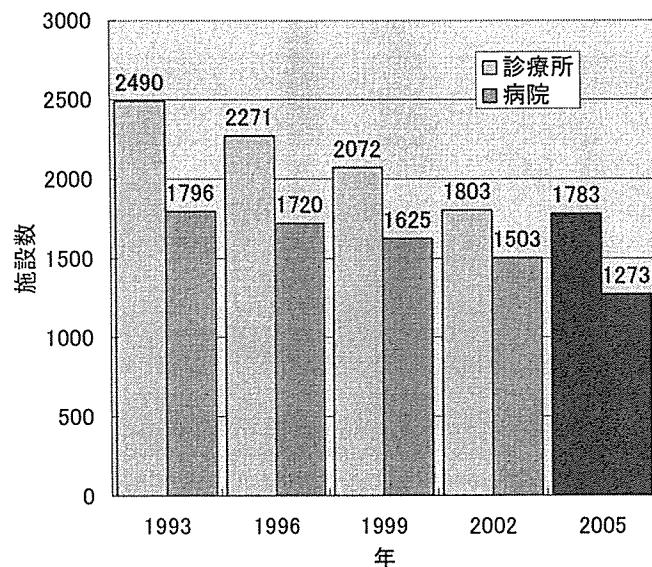


## 産婦人科勤務医の減少

日本産科婦人科学会調査(2007年)

| ❖ 医師数       | 2005年7月     | 対2003年4月 |
|-------------|-------------|----------|
| 大学病院        | 1,838       | -201     |
| 関連病院        | 2,901       | -211     |
| 全体で         | 5,151       | → 4,739  |
|             | ( - 412名 )  | 8.0%減    |
| ❖ 分娩取扱い関連施設 |             |          |
|             | 1,009 → 914 |          |
|             | ( - 95施設 )  |          |

## 分娩取扱医療機関数の推移 (医療施設静態調査および日本産科婦人科学会調査より)



## 分娩取り扱い関連病院における常勤医数 — 2005年7月 —

| 常勤医数 | 病院数 | %    | 女性医師(%) |
|------|-----|------|---------|
| 1    | 135 | 14.8 | 8       |
| 2    | 214 | 23.4 | 23      |
| 3    | 216 | 23.6 | 25      |
| 4    | 135 | 14.8 | 26      |
| 5-9  | 206 | 22.5 | 28      |
| 10-  | 8   | 0.9  | 29      |
| 合計   | 914 | 100  | 25      |

中四国の一人医長病院の頻度は 28/151(18.5%)

## 周産期オープンシステム

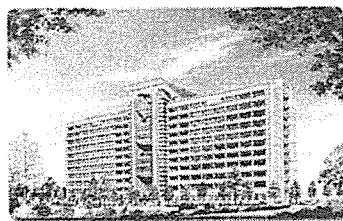
- 産科の医療訴訟は全体の12%を占め、医師一人当たりの訴訟率は最も高い。
- このような背景をもとに平成15年12月「厚生労働大臣医療事故対策緊急アピール」があり、地域の中核となっている周産期医療施設のオープン病院化の研究を進めることを発表した。
- 目的：妊婦が安心してお産できるようにし、産婦人科医の業務分担・ストレス軽減を諮り周産期医療の成績向上させるシステム構築を目指す。
- 事業概要
  - 1) 産科のオープンシステム病院を中心とした病診連携のシステムを構築
  - 2) 中小診療所では妊婦健診やローリスク妊娠の分娩を行い、ハイリスク妊娠の分娩はオープン病院で行う
  - 3) 中小診療所の医師はオープンシステム病院の登録医師となり、自分が健診した妊婦の出産に立ち会う
  - 4) オープンシステム病院に運営事務局（外部委員を含む）を設置し、診療所との連絡調整、普及啓発、妊婦教育等を行う
  - 5) 都道府県、オープン病院、診療所で連絡協議会を組織し、問題点の改善やネットワーク化の促進などの取り組みを行う。

## 周産期オープンシステム

妊婦健診は身近な登録診療所で行い、分娩はオープンシステム病院（大学病院）で行う

- ・妊娠20週までに登録、36週以降は大学病院で健診
- ・ハイリスク妊婦は早期からオープンシステム病院で管理する
- ・分娩は登録医に立ち会ってもらうことが可能

### 大学病院



産科・NICU・小児科・小児外科  
・小児神経科・麻酔科など

### かかりつけの病院・医院



提携医師会  
岡山市、赤磐市  
都窪、西大寺  
提携施設  
16施設、19名の医師

岡山大学病院周産期オープンシステム



## 岡山大学病院周産期オープンシステム

| 初期妊娠リスク自己評価表（A）<br>(妊娠が分かった時に採用しましょう)                                            |                                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 最近の妊娠リスクを何から心配するか評価してください<br>（1回もあれば、少し心配、少し心配ない、どちらともない、どちらともない、少し心配ない、少し心配） | <input type="checkbox"/> 1回もあれば、少し心配 <input type="checkbox"/> 少し心配ない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない、少し心配ない <input type="checkbox"/> 少し心配 <input type="checkbox"/> どちらともない |
| 2. 既往歴で妊娠リスクを感じたことがありますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）                | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 3. 妊娠リスクを感じたことがありますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）                    | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 4. 月経不順を感じたことがありますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）                     | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 5. サーフィン・ダイビング等の水泳活動はありますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）              | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 6. 運動不足を感じますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）                           | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 7. 妊娠リスクを感じていますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）                        | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 8. これまでに「妊娠リスク」を感じたことがありますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）             | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 9. 自身でも「妊娠リスク」を感じたことがありますか？<br>（はい、いいえ、どちらともない、どちらともない、どちらともない、いいえ）              | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> いいえ                                                      |
| 10. この度の妊娠リスク評価結果は以下の通りです。<br>（必ず記入して下さい）                                        | <input type="checkbox"/> 1回もあれば、少し心配 <input type="checkbox"/> 少し心配ない <input type="checkbox"/> どちらともない <input type="checkbox"/> どちらともない、少し心配ない <input type="checkbox"/> 少し心配 <input type="checkbox"/> どちらともない |

## 周産期オープンシステムのメリット

- ❖ 患者さん
  - ・利便性は損なうことなく、二重の安心
- ❖ 診療所
  - ・ストレスの軽減
  - ・紹介しても収入が確保される
  - ・新しい周産期知識の習得
- ❖ オープンシステム病院
  - ・症例の増加…若い医師、助産師の教育
  - ・ハイリスク妊婦に対する新しい治療法の開発

周産期死亡、  
母体死亡の  
減少

地域、わが国の  
周産期医療  
成績の向上

## 産婦人科医療における今後の課題

- 病院の集約化、機能分担
  - 周産期オープンシステム
- 産婦人科医の待遇改善
  - 給与の改善(勤務医は過酷な労働の割に非常に低収入)
  - ハイリスク妊娠管理料、  
夜間・休日の分娩取り扱いに対する手当、拘束料
- 女性医師問題…女性医師が安心して働く環境の整備
- 無過失保証制度…分娩はリスクを伴うことの認識
- 自治医大卒業生の問題
- 産婦人科志望医師枠の設定

# 「岡山大学周産期オープンシステム」 開設半年間の現況

岡山大学医学部・歯学部附属病院産科病棟  
安川純代, 松井たみこ, 難波道子,  
金田真実, 松村 恵, 林 香織

岡山大学医学部・歯学部附属病院では「厚生労働省岡山県周産期医療施設オープン病院化モデル事業」の一環として「岡山大学医学部・歯学部附属病院周産期オープンシステム」を平成18年4月より正式に立ち上げた。

今回私たちは「周産期オープンシステム」の紹介と、開設後半年間の現況を報告するとともに、今後の課題について検討した。

「周産期オープンシステム」概要

かかりつけの病院・医院

大学病院

20週までに  
1度  
大学病院へ

① かかりつけの病院・医院で  
妊娠健診

②

③ 36週になったら  
当院で妊娠健診～分娩

産婦人科クリニック

小児科

産科

小児神経

NICU

麻酔科

# 「オープンシステム」登録用紙および返書

|                                                                 |  |                                                    |  |
|-----------------------------------------------------------------|--|----------------------------------------------------|--|
| 岡山大学医学部・医学部附属病院周産期オープンシステム登録表                                   |  | 年月日                                                |  |
| 登録月曜 年月日                                                        |  | 病院、実施<br>先生                                        |  |
| 分娩予定期 年月日 (LM, RHT, CRL) より算出                                   |  | 〒700-8558 岡山市東田町2-5-1<br>岡山大学医学部・医学部附属病院<br>産科・婦人科 |  |
| ◆妊娠初期検査 大月日 年月日(妊娠週数)                                           |  | 診察区                                                |  |
| 血清型 検査 Rb( ) TPHA( ) HD-S Ag( ) HEV( )                          |  |                                                    |  |
| HIV( ) ATL( ) 不規則抗体( )                                          |  |                                                    |  |
| CBC RBC( $\times 10^6$ ) WBC Hb(g/dl) Ht(%) Pt( $\times 10^3$ ) |  |                                                    |  |
| 血糖検査 mg/dl (食後 対照)                                              |  |                                                    |  |
| 75gOGTT 脱 60分 120分 実験:妊娠週数                                      |  |                                                    |  |
| 直腸(mmol/dl)                                                     |  | (実施していれば記入下さい)                                     |  |
| 母乳検査 月日 CRL mm 周(妊娠週数)                                          |  |                                                    |  |
| ◆妊娠中期検査 大月日 年月日(妊娠週数)                                           |  |                                                    |  |
| CBC RBC( $\times 10^6$ ) WBC Hb(g/dl) Ht(%) Pt( $\times 10^3$ ) |  |                                                    |  |
| 血糖検査 mg/dl (食後 対照)                                              |  |                                                    |  |
| 75gOGTT 脱 60分 120分 実験:妊娠週数                                      |  |                                                    |  |
| 直腸(mmol/dl)                                                     |  | (実施していれば記入下さい)                                     |  |
| ◆妊娠末期 検査(妊娠、合併症など)                                              |  |                                                    |  |
| ※妊娠初期に紹介票でいる場合は、妊娠中期と分娩時は妊娠をはじめのみ記載ください                         |  |                                                    |  |
| 紹介医                                                             |  |                                                    |  |

患者: 残 症  
診 断 1) 肝臓 2) 3)

平素は大変お貴重になっております。

上記患者さま、本日当科を受診されました。周産期オープンシステム実習として見附し、今後、先生と協力し被診していくたいと思っております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

ご縁いただき有り難うございました。



## 共同診療を望まない場合の取り決め

| 紹介医側      |         | 結 果        | 保 険 請 求<br>(共同診療指導料) | 病院側の支払い |
|-----------|---------|------------|----------------------|---------|
| 共同診療を望まない | 正常妊娠を紹介 | 妊娠22週以降の分娩 | 不可                   | 支払いなし   |
|           | 異常妊娠を紹介 |            | 診療情報料を算定             | 支払いなし   |
|           | 異常分娩を紹介 |            | 診療情報料を算定             | 支払いなし   |

## 共同診療を望む場合の取り決め

| 紹介医側       |              | 結 果                     | 保 険 請 求<br>(共同診療指導料) | 病院側の支払い                      |
|------------|--------------|-------------------------|----------------------|------------------------------|
| B) 共同診療を望む | B-1) 正常妊娠を紹介 | a) 分娩に立会                | 不可                   | 分娩料の50%                      |
|            |              | b) 分娩立会できず24時間以内に診察     | 不可                   | 分娩料の25%                      |
|            |              | c) 分娩立会できず24時間以降退院までに診察 | 不可                   | 8,500円<br>(3,500円+交通費5,000円) |
|            | B-2) 異常妊娠を紹介 | a) 分娩時の診療なし             | 可(分娩まで)              | 支払いなし<br>*分娩終了すればB-1)へ       |
|            |              | b) 分娩が正常で分娩時立会          |                      | 分娩料の50%                      |
|            |              | c) 分娩が異常で分娩時立会          |                      | 分娩料の50%                      |
|            |              |                         |                      | 帝王切開の場合(手技料の執刀者50%, 助手10%)   |
|            |              | b) 分娩立会できず24時間以内に診察     | 不可                   | 分娩料の25%                      |
|            |              | c) 分娩立会できず24時間以降退院までに診察 | 不可                   | 8,500円<br>(3,500円+交通費5,000円) |